

# AYA世代のがんピアサポーター 養成研修会 開催のご案内

AYA世代のがんは、患者数が少ないことや、多様な診療科にまたがること、社会背景も多様なことから「同じ立場や経験をした仲間（ピア）と出会う」機会が少ないのが現状です。

また、仲間を支えるためには、相手も自分も大切にする必要があり、相談を受ける人も、そのためのスキルを身につけておくことが大切です。

そこで、全国のAYA患者支援活動に関わる団体、個人を対象に「AYA世代のがんピアサポーター養成研修会」を開催することとしました。支援に関わっている、これから関わりたいと思っているサバイバーの皆さん、ふるってご参加ください。

**1.開催日：2025年7月26日（土）13:00－17:00予定**

**2.実施方法：オンライン（Zoom）**

**3.参加費：無料**

**4.募集人員：20人（先着順）** 定員に達し次第受付を終了します

※小児・AYA世代がん患者のピアサポートをしたいと考えている、  
概ね18～50歳までのがん体験者（家族を除く）

※グループワークを行いますので、当日、必ず参加できる方に限ります  
（万が一欠席される場合は前日までに必ずご連絡ください）

※事前に講義動画を必ず視聴してから参加をしていただきます  
動画のURLはお申込みを頂いたあとにお知らせします



**5.お申込み先：下記URL・QRコードからお申込みください**【締切

**延長しました！  
7月23日（水）**】

<https://ws.formzu.net/dist/S81175899/>

※本研修にご参加いただくにはアヤスク！（メタバースAYAスクール）への  
登録が必要になります。詳細は自動返信メールの案内に従ってください

※参加URL、パスワードなどは開催日 1 週間前までにご案内します



## アヤスク！（メタバースAYAスクール）ってなに？！

オンライン上の架空の学校で、がんを体験した仲間（ピア）たちがアバター（分身のキャラクター）を介して情報交換をしたり、気持ちをわかちあったりできる場です。専門家によるミニ講座、イベントなどの他、毎月オンライン交流会（ピアサポート）も開催されています。

本研修終了後は、交流会のファシリテーターとして活動していただけます。

【紹介動画】



## ■開催にあたってのお問合わせ先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 大新ビル4F-401号

アヤスク！運営事務局（キャンサー・ソリューションズ株式会社内）

お問合わせ先 <https://ws.formzu.net/fgen/S55251356/>



主催：令和7年度 環境省放射線健康管理・健康不安対策事業（放射線の健康管理に関わる研究調査事業）

「放射線による健康影響不安を考慮したAYA世代がん患者に対する包括的なピアサポート体制の構築」班

共催：一般社団法人AYAがんの医療と支援のあり方研究会

後援：一般社団法人全国がん患者団体連合会

公益財団法人がんの子どもを守る会

協力：一般社団法人日本サイコオンコロジー学会



# AYA世代のがんピアサポーター 養成研修会

## ■当日のタイムライン（予定）

| 開始    | 終了    | 所要時間           | 項目                                                                                       |
|-------|-------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12:50 | 13:00 | 10分            | 受付・入室                                                                                    |
| 13:00 | 13:20 | 20分            | 開会のあいさつ、事前課題の振り返り                                                                        |
| 13:20 | 13:40 | 20分<br>講義      | グループファシリテートのために<br>・オリエンテーション                                                            |
| 13:40 | 13:55 | 15分<br>ワークショップ | グループファシリテートのために<br>・がんサロン(模擬サロン)をやってみよう 7分<br>・振り返り 8分                                   |
| 13:55 | 14:05 | 10分            | 〔休憩〕 プチ交流会                                                                               |
| 14:05 | 14:20 | 15分<br>講義      | グループファシリテートのために<br>・がんサロンの進め方 解説                                                         |
| 14:20 | 14:35 | 15分<br>講義      | ロールプレイの進め方                                                                               |
| 14:35 | 15:40 | 65分<br>グループワーク | グループワーク<br>・事例①：1分役作り+9分RP+10分振り返り<br>・事例②：1分役作り+9分RP+10分振り返り<br>・事例③：1分役作り+9分RP+10分振り返り |
| 15:40 | 15:50 | 10分            | 〔休憩〕 プチ交流会                                                                               |
| 15:50 | 16:10 | 20分            | 全体の振り返り／質疑応答（難しい事例あるある）                                                                  |
| 16:10 | 16:40 | 30分            | 総合討論：全員参加<br>「みんなで考えよう！ AYA世代のピアサポート」                                                    |
| 16:40 | 16:50 | 10分            | アヤスク！（メタバースAYAスクール）の紹介                                                                   |
| 16:50 | 17:00 | 10分            | まとめ／閉会のあいさつ・アンケート案内                                                                      |

## ■事前に視聴していただく講義動画

| 視聴時間 | 動画の内容                                                    |
|------|----------------------------------------------------------|
| 15分  | ピア・サポートとは                                                |
| 45分  | ピアサポーターの役割と活動指針 （A）ピアサポートを行うこと、（B）守るべきこと、（C）活動を振り返り、報告する |
| 22分  | 相手を大切にすること、自分を大切にすること（D）バウンダリーについて、（E）ピアサポーターが知っておくと良い情報 |
| 28分  | よりよいコミュニケーションのために                                        |
| 45分  | がん診療の基礎知識と情報提供の注意点                                       |
| 28分  | オンラインでのピアサポート ファシリテートの留意事項                               |
| 22分  | グループファシリテーションの進め方                                        |
| 15分  | AYA世代とがん ※                                               |

動画協力：がん総合相談に携わる者に対する研修事業(受託：日本サイコoncロジー学会)・厚労科研費有賀班（※）

本研修会は令和7年度放射線健康管理・健康不安対策事業（放射線の健康管理に関わる研究調査事業）「放射線による健康影響不安を考慮したAYA世代がん患者に対する包括的なピアサポート体制の構築」班の研究費を用いて実施するものです。